

平成 26 年度
栃木県観光動態調査

報告書

平成 27 年 3 月

栃木県産業労働観光部観光交流課

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的及び方法	1
2 報告書の見方	3
①国内観光客調査	3
②訪県外国人調査	10
第2章 国内観光客調査 調査結果	12
1 日帰り客	12
(1) 県全体	12
過去調査との比較	17
(2) エリアごと	20
i. 那須エリア	20
ii. 日光エリア	24
iii. 県央エリア	28
iv. 県東エリア	32
v. 県南エリア	36
(3) エリア比較	40
季節別／年代別	52
2 宿泊客	56
(1) 県全体	56
過去調査との比較	62
(2) エリアごと	66
i. 日光エリア	66
ii. 日光湯元エリア	70
iii. 鬼怒川・川治エリア	74
iv. 湯西川エリア	78
v. 那須エリア	82
vi. 塩原エリア	86
vii. 宇都宮エリア	90
(3) エリア比較	94
季節別／年代別	110
第3章 訪県外国人調査 調査結果	113
1 回答者属性	113
2 旅行者の流動実態	114
3 旅行者の満足度	127
 参考資料 調査票	 143

第1章 調査の概要

1 調査の目的及び方法

(1) 調査目的

栃木県を訪れる旅行者の流動実態について、観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」、「観光入込客統計に関する共通基準調査要領」等に基づき、栃木県を訪れる観光客に対するアンケートを行い、栃木県の観光実態を把握し、観光動向を分析する。

(2) 調査概要

① 国内観光客調査

ア. 観光地点調査

調査手法：県内の観光地点（15カ所）にて調査員が聞き取り（土日祝日から1日）

調査地点：

那須エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅那須高原友愛の森 ・那須ガーデンアウトレット ・アグリパル塩原 	計3カ所
日光エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・日光東照宮 ・華厳ノ滝 ・東武ワールドスクエア 	計3カ所
県央エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅うつのみや ろまんちっく村 ・道の駅きつれがわ ・那珂川町馬頭広重美術館 及び 道の駅ばとう 	計3カ所
県東エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅もてぎ ・陶芸メッセ益子 ・道の駅はが 	計3カ所
県南エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・足利学校 ・佐野プレミアムアウトレット ・とちぎ山車会館 	計3カ所

調査時期：第1回 平成26年6月

第2回 平成26年9月

第3回 平成26年11月

第4回 平成27年1月/2月

イ. 宿泊施設調査

調査手法：県内の宿泊施設（39施設）にて配布・回収による自記形式

調査地点：

日光 エリア	日光湯元 エリア	鬼怒川・川 治エリア	湯西川 エリア	那須 エリア	塩原 エリア	宇都宮 エリア
計3施設	計3施設	計3施設	計4施設	計8施設	計4施設	計14施設

調査時期：第1回 平成26年6月
 第2回 平成26年8月／9月
 第3回 平成26年11月／12月
 第4回 平成27年1月／2月

② 訪県外国人調査

調査手法：東武日光駅前、JR日光駅前と県内の宿泊施設（計7カ所）にて調査員によるヒアリング調査及び県内の宿泊施設（12施設）にて配布・回収による自記形式の留置調査

調査地点：

	日光地域	県央地域 ※集計値からは除外
ヒアリング調査	・東武日光駅前 ・JR日光駅前 ・宿泊施設（3施設） 計5カ所	宿泊施設 計2カ所
留置調査	宿泊施設 計10施設	宿泊施設 計2施設

調査時期：ヒアリング調査 第1回 平成26年11月 第2回 平成27年3月
 留置調査 平成26年11月～平成27年3月

(3) アンケート回答状況

①国内観光客調査（観光地点調査／宿泊施設調査）

	第一回調査	第二回調査	第三回調査	第四回調査	合計
観光地点調査	797件	825件	799件	844件	3,265件
宿泊施設調査	332件	441件	308件	334件	1,415件
合計	1,129件	1,266件	1,107件	1,178件	4,680件

②訪県外国人調査

ヒアリング調査			留置調査	合計
第一回調査	第二回調査	小計	計	
162件	160件	322件	91件	413件

※留置調査の設問内容を途中簡素化したため、一部設問では352件が合計数となる。

2 報告書の見方

本調査では、構成比などの数値は、原則として単位未満四捨五入で表記しており、合計や積算などの計算値は、紙面上に表記された数値による計算値と一致しないことがある。

なお、件数が0件の項目については、グラフ上は非表示とする。

①国内観光客調査

(1) 調査地域区分

今回の調査では、調査対象の観光地点および宿泊施設の地域を以下のとおり区分した。

- ・観光地点調査 那須、日光、県央、県東、県南の5エリア
- ・宿泊施設調査 日光、日光湯元、鬼怒川・川治、湯西川、那須、塩原、宇都宮の7エリア

なお、観光地点調査の各観光地点に対する周辺地域の考え方は表1のとおり。

※表1 観光地点調査における調査地点と周辺地域の考え方

エリア	観光地点名	左記の観光地点に係る周辺地域の範囲
那須エリア	① 道の駅那須高原友愛の森	那須町
	② 那須ガーデンアウトレット	那須塩原市
	③ アグリパル塩原	
日光エリア	④ 日光東照宮	日光市
	⑤ 華厳ノ滝	
	⑥ 東武ワールドスクウェア	
県央エリア	⑦ 道の駅うつのみや ろまんちっく村	宇都宮市
	⑧ 道の駅きつれがわ	さくら市、高根沢町、那珂川町、那須烏山市
	⑨ 那珂川町馬頭広重美術館 道の駅ばとう	那珂川町、那須烏山市
県東エリア	⑩ 道の駅もてぎ	真岡市、芳賀町、市貝町、益子町、茂木町
	⑪ 陶芸メッセ益子	益子町
	⑫ 道の駅はが	真岡市、芳賀町、市貝町、益子町、茂木町
県南エリア	⑬ 史跡足利学校	足利市
	⑭ 佐野プレミアム・アウトレット	佐野市
	⑮ とちぎ山車会館	栃木市

(2) 報告書掲載項目

「日帰り客」「宿泊客」別にそれぞれ下記の3段階にて調査結果を掲載。

1. 県全体 : 県全体の結果
※基本設問結果／過去調査（平成21年度調査結果）との比較
2. エリアごと : エリアごとの結果
※評価設問については、別途年代別・季節別で表示
3. エリア比較 : エリア別の結果

今回の調査で聴取した設問項目について、その集計方法、集計内容は以下のとおり。

なお、下記に示した区分の他に、観光地点調査でご回答頂けなかったもの、もしくは分からないと回答頂いたものを「不明」、宿泊施設調査でご回答頂けなかったものを「無回答」とし、本報告書ではこの「不明」と「無回答」の2区分が加わっている場合がある。

<集計方法>

1. 日帰り客

観光地点調査の「日帰り客」を集計している。

2. 宿泊客

宿泊施設調査を基本としながら、一部の設問では、観光地点調査の宿泊客を合算して集計している。

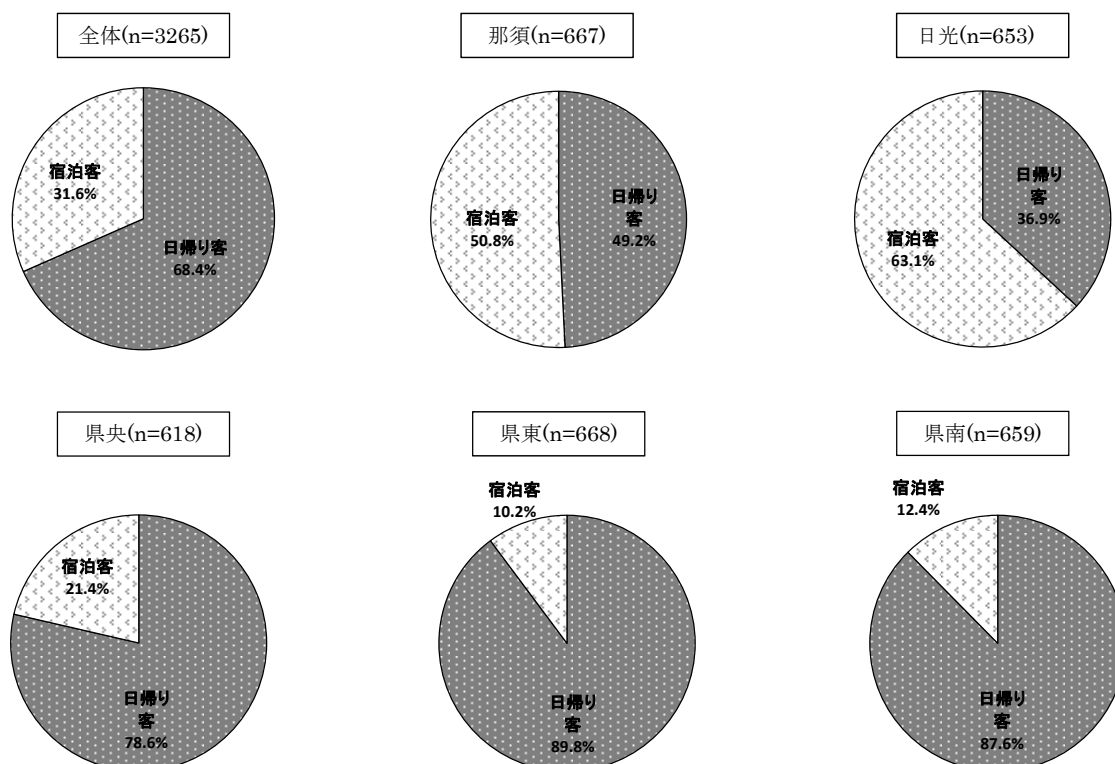
	県全体	エリアごと・エリア比較
観光地点調査（宿泊客）	一部対象	対象外
宿泊施設調査	対象	対象

サンプル数一覧

それぞれの集計対象のサンプル数は、以下のとおり。

調査区分	アンケート回答 状況	集計区分			
		日帰り客		宿泊客	
		県全体/ エリアごと/エリア比較	県全体	エリアごと/エリア比較	
観光 調査 地点	那須	667	328	339	—
	日光	653	241	412	—
	県央	618	486	132	—
	県東	668	600	68	—
	県南	659	577	82	—
	計(A)	3265	2232	1033	—
宿泊 施設 調査	日光	128	—	128	128
	日光湯元	154	—	154	154
	鬼怒川・川治	119	—	119	119
	湯西川	237	—	237	237
	那須	420	—	420	420
	塩原	210	—	210	210
	宇都宮	147	—	147	147
	計(B)	1415	—	1415	1415
合計(C=A+B)	4680	2232	2448	1415	

《参考》 観光地点調査における「日帰り客」「宿泊客」の割合



<集計内容>

お住まい ※県全体／エリアごと／エリア比較

回答者の住所を都道府県単位で集計し、栃木県を含む関東7都県、および福島県を表示、それ以外を「その他」として集計。

性別・年代 ※県全体／エリアごと／エリア比較

回答者の性別、および年代を集計。なお性別は男性、女性の2区分、年代は以下の5区分。

10・20代、30代、40代、50代、60代以上

※ただし「県全体（過去調査との比較）」については過去情報の区分分けの都合上一部異なる。

栃木県での滞在時間 ※県全体／エリアごと／エリア比較／エリア比較（季節別／年代別）

栃木県内の最初の「目的地」から最終「目的地」を離れるまで時間を集計。なお区分は以下の5区分。

2時間以上～4時間未満、4時間以上～6時間未満、6時間以上～8時間未満、

8時間以上～10時間未満、10時間以上

宿泊旅程 ※県全体

宿泊の種別を集計。なお区分は以下の2区分。

県内のみの宿泊、県外を含む宿泊

栃木県内での宿泊日数 ※県全体

今回の旅行（居住地を出てから居住地に戻るまで）の栃木県内での宿泊数を集計。なお区分は以下の5区分。

1泊、2泊、3泊、4泊、5泊以上

栃木県内での宿泊施設数 ※県全体

今回の旅行（居住地を出てから居住地に戻るまで）の宿泊した施設の数を集計。なお区分は以下の5区分。

1施設、2施設、3施設、4施設、5施設以上

栃木県内での利用宿泊施設 ※県全体

宿泊施設の分類を集計。なお区分は10区分（具体的な項目は調査票参照）。

旅行先に選んだ理由 ※県全体／エリアごと／エリア比較

調査地点の周辺地域を旅行先に選んだ理由を集計。なお区分は15区分（具体的な項目は調査票参照）。

※「エリア比較」では選択肢「その他」「不明」は非表示。

同行人数 ※県全体／エリアごと／エリア比較

今回の旅行の回答者を含む同行人数を集計。なお区分は以下の8区分。

1人、2人、3人、4人、5人、6～10人、11～30人、31人以上

※ただし「県全体（過去調査との比較）」については過去情報の区分分けの都合上一部異なる。

同行者の関係

※県全体／エリアごと／エリア比較

今回の旅行の同行者の関係を集計。なお区分は8区分（具体的な項目は調査票参照）。

県外客の栃木県への来訪回数

※県全体

栃木県への来訪回数を集計。なお区分は以下の5区分。

初めて、二回目、三回目、四回目、五回目以上

※ただし「県全体（過去調査との比較）」については過去情報の区分分けの都合上一部異なる。

調査地域周辺への来訪回数

※エリアごと／エリア比較

調査地域周辺への来訪回数を集計。現在地周辺とは調査地点の「周辺地域」を指し、観光地点調査の各観光地点に対する周辺地域の考え方はP.3表1の区分のとおり。

交通機関

※県全体／エリアごと

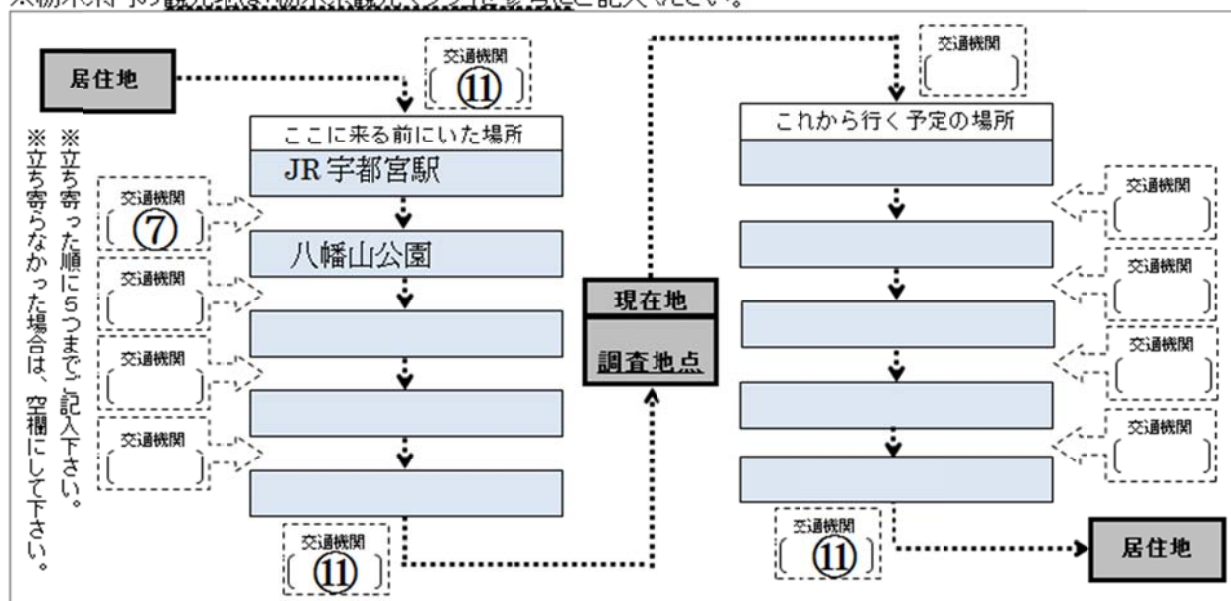
今回の旅行で利用した交通機関を集計。なお区分は12区分（具体的な項目は調査票参照）。

選択肢で示した交通機関を、利用したかしないかを集計した。旅程内で一度でも利用すれば集計の対象とし、二度以上使った場合も1として集計。

下図のような回答があった場合は、「⑦市内バス」を1件、「⑪自家用車、社用・公用車」を1件として集計。

- | | | | | |
|--------|--------------|-------------------|------------|------------|
| ①JR新幹線 | ②JR在来線 | ③私鉄・地下鉄 | ④モノレール | ⑤貸切バス・観光バス |
| ⑥高速バス | ⑦市内バス | ⑧市内電車 | ⑨タクシー・ハイヤー | |
| ⑩レンタカー | ⑪自家用車、社用・公用車 | ⑫その他（飛行機、徒歩、2輪車等） | | |

※栃木県内の観光地は「栃木県観光マップ」を参考にご記入ください。



立ち寄り観光施設数

※県全体／エリア比較

今回の旅行での立ち寄り先（これからの予定も含む）の合計数を集計。

ここで対象としている観光施設（地点数）は栃木県作成の『観光地点等名簿に掲載の観光地点等名』を参照している。そのため栃木県外の観光地点や下記の様な観光施設とみなさない場所、不明確な場所は対象外としている。

- ・ 宿泊施設、実家、友人の家
- ・ コンビニ、飲食店
- ・ 鉄道の駅、高速道路のサービスエリア
- ・ 宇都宮、日光、鬼怒川、那須などの地名

なお、調査に回答した観光地点はその数には含まない。※調査地点以外に立ち寄りがない場合は0地点と表す。

立ち寄り観光施設

※エリアごと

今回の旅行での立ち寄り先（これからの予定も含む）。

上記「立ち寄り観光施設数」と同様、ここで対象としている観光施設は栃木県作成の『観光地点等名簿に掲載の観光地点等名』を参照している。

旅行先に選んだ情報源

※県全体／エリアごと

調査地点の周辺地域を旅行先として選んだ際の情報源を集計。なお区分は13区分（具体的な項目は調査票参照）。

旅行先を選んだ”決め手”となった情報源

※県全体／エリアごと

調査地点の周辺地域を旅行先として選んだ際の情報源のうち“決め手”となったものを集計。なお区分は13区分（具体的な項目は調査票参照）。

消費支出（平均）

※県全体／エリアごと／エリア比較

栃木県内で消費した支出の総額およびその内訳を集計。

内訳として表示する項目は以下の6項目。

県内交通費、宿泊費、土産代、飲食代、入場料、その他

なお、内訳項目のうちひとつでも記入がある場合には、それを総額とする。

県内交通費については、以下の考えかたにより集計。

回答者の回答がある場合： 回答を集計

交通費総額のみの場合： 居住地・立ち寄り地より県内外の距離を算出し按分し集計

利用駅等のみの場合： 運賃等より類推し集計

調査地域の総合期待度／総合満足度／再来訪意向／紹介意向

※県全体／エリアごと／エリア比較

地域への期待度 : 調査地点の周辺地域への訪問前の期待度を5段階で回答

総合的な満足度 : 調査地点の周辺地域への訪問後の総合満足度を5段階で回答

また訪れたいか : 調査地点の周辺地域への再来訪意向を5段階で回答

来訪を薦めたいか : 調査地点の周辺地域への来訪を親しい友人・知人に薦めたいかを5段階で回答

※「県全体」ではグラフの下に各項目の加重平均を表示。

加重平均：肯定意見「大いに（大変）～」を+2、「やや（ほぼ）～」を+1に、中間意見を「どちらでもない」を0、否定意見「あまり（やや）～ない」を-1、「全く（大変）～ない」を-2に置き換えて算出した平均値で、+の数値で肯定的、-の数値で否定的な割合となる。

項目別期待度（加重平均値）

※エリアごと／エリア比較

（エリアごと）

調査地域に対する6つの項目別の「期待度」についてまとめて表示。また、グラフの1行目には比較用として「調査地域の総合期待度」を表示し、グラフ右側には加重平均を表示。

（エリア比較）

調査地域に対する6つの項目別の「期待度」についてまとめて表示。また、グラフの1行目には比較用として「項目別期待度の7エリア計」を表示し、グラフ右側には加重平均を表示。

項目別満足度（加重平均値）

※エリアごと／エリア比較

（エリアごと）

調査地域に対する19の項目別の「満足度」についてまとめて表示。また、グラフの1行目には比較用として「調査地域の総合満足度」を表示し、グラフ右側には加重平均を表示。

（エリア比較）

調査地域に対する項目別の「満足度」について7つの分類ごとにまとめて表示。また、グラフの1行目には比較用として「項目別の満足度の7エリア計」を表示し、グラフ右側には加重平均を表示。

②訪県外国人調査

<集計内容>

国籍

回答者の国籍を集計。なお、アジア圏については、中国、台湾、香港、韓国を東アジア、それ以外のアジア諸国を東南アジアとした。

性別・年代

回答者の性別・年代を集計。いずれかを回答していない方は集計から除外した。なお、年代は以下の4区分。
10代・20代、30代、40代、50代以上

訪日目的

回答者の主な目的を集計。なお、区分は以下の4区分。
観光・レジャー、ビジネス、親族・知人訪問、その他

入国・出国空港

回答者の入国および出国空港(記述式)を集計。

滞在期間

※全体／地域別／国(地域)別

今回の訪日旅行での滞在日数を期間を区切って集計。区分は以下の4区分。
1週間未満、1週間～2週間未満、2週間～3週間未満、3週間以上

日光での宿泊

※全体／地域別

日光エリアでの宿泊の有無を集計。

日本での宿泊地(地域別、宿泊地別)

※全体／調査時期別／地域別

日光以外の日本での宿泊地を地域(ブロック)別、宿泊地別に集計。なお、同一地域の別の宿泊地に宿泊した場合は1件として集計(例「仙台」と「会津」に宿泊した場合、「東北」1件として集計)。

東京基点の日帰り観光先

※全体／地域別・年代別／調査時期別

東京での日帰り観光先を集計。なお、同一エリアの別の観光先に訪問した場合は1件として集計(例「浅草」と「上野」に訪問した場合、「下町エリア」1件として集計)。

訪日回数

※全体／地域別／旅行タイプ別

日本を訪れた回数を集計。区分は以下の3区分。

初めて、2～3回目、4回目以上

なお、旅行タイプを日光以外の宿泊地の状況により以下のとおり設定し、日光での宿泊の有無を組み合わせ、4区分で集計。

東京拠点型:日本での宿泊日数の半数以上を東京(首都圏)で宿泊し、かつ西日本や北日本への来訪が無い旅行者

全国周遊型:日本での宿泊日数の半数以上を東京(首都圏)以外で宿泊した旅行者、及び、宿泊日数の半数以上を東京(首都圏)で宿泊しているが、西日本や北日本への来訪がある旅行者

日光エリアへの訪問回数

※全体／地域別／旅行タイプ別

日光エリアを訪れた回数を集計。区分は以下の2区分。

初めて、2回目以上

日光エリア訪問時の情報源

※全体／地域別／複数回答・単一回答

日光エリアを訪問するにあたり参考にした情報源(すべて)と、それらのうち決め手となった情報源(1つ)を集計。区分は12区分(具体的な項目は調査票参照)。

※地域別集計では上位回答5項目のみ表示。

日光エリアへの訪問を決めた一番の目的

※全体／地域別／旅行タイプ別／調査時期別

日光エリアへの訪問を決めた一番の目的を集計。区分は7区分(具体的な項目は調査票参照)。

日光エリアですること／したこと

※全体／地域別／旅行タイプ別／調査時期別

日光エリアですること、したことを集計。区分は6区分(具体的な項目は調査票参照)。

見て・体験しての満足度

※全体／項目別／地域別／旅行タイプ別／調査時期別

日光エリアですること、したことの満足度を「これからのので分からない」を除いて集計。満足度の評価軸は以下の3区分。

期待以上、期待通り、不満

また、「期待以上」を100、「期待通り」を50、「不満」を0とした加重平均値を「インデックス」として記した。

施設等の満足度

※全体／項目別／地域別／旅行タイプ別

日光エリアの道路などの案内標識、観光案内所、観光施設、飲食店・土産物店、宿泊施設の満足度を「分からない」を除いて集計。満足度の評価軸は以下の3区分。

満足、どちらともいえない、不満

また、「満足」を100、「どちらともいえない」を50、「不満」を0とした加重平均値を「インデックス」として記した。

なお、「案内表示言語」、「従業員とのコミュニケーション」、「電子マネー・クレジットカード等による決済」、「無料公衆無線LAN」の満足度は、施設間での差異をみるため再掲した。